



ますだま すず 升玉の清水

大蔵村大字赤松



〔管理者・保全団体〕 升玉地区住民及び八嶽土建株式会社

ポイント

升玉地区は銅山川が流れる静かな山間にある集落であり、地域の活性化を図るために企業と共存した地域農業を行なっており、その一環としてこの湧水を利用した「大蔵わさび」の生産に取り組んでいる。湧水場所は、断崖絶壁の「日陰倉」を見ることができ風光明媚な場所である。

升玉の地名は、升玉橋の上流に「桜淵」という場所があり、沢山の川鱒が上り桜淵付近に溜まって泳いでいたことから、「鱒溜」が「升玉」に変わったと言われる。



大蔵わさび



山神社を通り過ぎたY字路

アクセス (北緯38.655892°、東経140.203196°)

大蔵村役場から国道458線を肘折温泉方面に5kmほど進み、さらに県道331号線を片倉方面に2kmほど進むと村営バス升玉停留所がある。そこから西に進み、山神社を通り過ぎたY字路地点に駐車可能なスペースがある。山側の細い道路を徒歩で進むと水場がある。

